

気っ風のいい情報を発信

# KITA ISHIKARI PUBLICATION

9

SEPTEMBER

2022 No.281



## 南瓜共選始まる

【南瓜貯蔵施設にて】

## ドローン 水稲防除



ドローンによる水稲防除の様子

購買部では、7月下旬から8月中旬にかけて、当別・西当別の2拠点において、延べ約508畝の水田を対象に、ドローン・無人ヘリによる防除作業を実施しました。

使用薬剤は防除時期に応じて、ブラシダントツフル、ビームエイト、エクシードゾル、エクシードFL、トライトラムFL、キリップフル等が用いられました。

担当職員は「ドローン散布は作業面積にもよるが散布時間の短縮化、また作業単価も安価で組合員さんへのメリットが大きく今後ドローン散布を推奨していきたい」と話していました。

## キャベツ共選始まる



キャベツ共選開始

7月21日より、キャベツの共選作業が西当別野菜集出荷施設で開始されました。

取り扱い品種は「湖月SP」等で、主に道内外の加工業者へ出荷されています。担当職員は「チツプバーン等の症状が時々見られますがおおむね順調。近年残暑が厳しい傾向にあるので、9月〜10月の収穫は特に防除の徹底を呼び掛けております」と話していました。

## 南瓜収穫最盛期



南瓜共選施設

JA北いしかり南瓜生産組合は、8月5日より西当別野菜集出荷施設にて今年度の共選作業を開始しました。

作付け品種は、主に「栗五郎」「ブラックのジョー」等で、関東や中京、札幌など道内外の市場に向けて出荷されています。

現在の販売単価は2,000円/㍻前後で、規格は5〜6玉が中心。

担当職員は「雨が多く収穫のタイミングが難しい状況ではあるが、計画出荷による有利販売を目指し高値を保てるよう努めていきたい」と話していました。

同組合では11月中旬頃まで出荷が行われる予定です。

## とうへつ青空教室 (花き編) 開催



8月25日、当別町農業総合支援センターでは、「とうへつ青空教室(花き編)」を、山脇正春さんの圃場にて開催致しました。

この日は雲ひとつない澄み切った青空のもと、若手就農者5組が熱心に勉強、体験を行いました。

「この教室を通じて、当別の花を知ってもらい、また知識を高めることで新規就農者の方に少しでも貢献できれば嬉しい」と担当者は話していました。



山脇氏の説明を聞く新規就農者



選別ラインの見学



真剣にメモをとる児童

「花を作っている農家の方は何人いるのですか?」「当別にはどんな花があるのですか?」など沢山の質問があり、担当職員からの回答に対し真剣にメモを取っていました。

花卉共選  
集出荷施設見学



「当別の花」をたくさんの方に知ってもらいたいという思いから道の駅に展示するのは今回が初めての試みで、ゆり、トルコキキョウ、バラ、カラー、ひまわりなど色とりどりの切り花が飾られ、お盆期間中という事も多くのお客様が足を止めて眺めていました。

切り花の展示華やかに



#### 農林水産省と青年部の 意見交換会

JA北いしかり青年部は8月19日、農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課 課長補佐 吉濱祐介氏を招き、意見交換会を実施しました。

伊藤博規青年部長の冒頭の挨拶では「このような意見交換会の場は初めての事で、有意義な時間にした」と述べられました。

意見交換会では吉濱氏によるみどりの食料システム戦略の説明の後、昨今話題となっている農業政策等についての質疑応答がなされました。



農林水産省 吉濱氏



意見交換会の様子



伊藤部長の挨拶

#### 青年部と職員との交流会

JA北いしかり青年部は、8月19日、本所車庫にて職員との交流会を開催しました。

例年行われていたこの交流会はコロナ禍の影響で3年ぶりの開催となりました。

交流会では「万歩計どれだけ振れるかゲーム」が行われ、1チーム1チームのチーム構成で熱戦が繰り広げられました。



焼肉を囲んでの交流会



賞品には、浅野農場ギフトセットやJA加工品詰め合わせ、タンブラーセット等豪華賞品が多数用意され、大変盛り上がりを見せていました。



# 農業青年と独身女性との 婚活パーティー!



**主催** (公財) 北海道農業公社  
**日時** 令和4年12月4日(日) 15:00~20:00  
**場所** ラウンジ フェリース(予定)  
札幌市中央区南2条西3丁目11-5 フェス札幌6階  
**参加資格** 概ね26~45歳の農業を営んでいる独身男性  
**参加費** 3,000円  
**申込期日** **令和4年9月15日(木)**

※参加等についての問い合わせは下記連絡先へご連絡願います。

## 婚活パーティー予定表

時間	内容	備考
15:00	受付開始 抗原検査	参加男性撮影の動画を編集し上映 <事前に簡単な自己紹介程度の動画撮影が必要>
16:00	開会 自己紹介タイム 中間印象チェック	会話スタート 
17:20	食事会 中間印象チェック結果発表	
18:20	フリータイム ・AIマッチング テーブル移動 ・ゲーム	【AIマッチング】 マッチングプログラムによる相性診断 
19:10	最終投票	
19:30	座席に投票結果	女性の座席にプレゼント
20:00	閉会	

※イラストはイメージです



~連絡先~

北石狩農業協同組合

営農販売部 営農企画課 担当 三浦

TEL: 0133-23-2552

## 青年部からの お知らせ

農業用プラスチックの回収を下記日程にて行います。  
お問い合わせは青年部窓口まで



### 回収日程及び場所

<b>当別地区</b>	10月19日(水)	9:00~12:00 13:00~15:00	上当別 麦バラ計量棟
<b>西当別地区</b>	10月20日(木)	9:00~12:00	上当別 麦バラ計量棟
<b>厚田地区</b>	10月19日(水)	9:00~12:00	厚田資材倉庫前
<b>浜益地区</b>	10月19日(水)	9:00~12:00	浜益出張所

※詳細案内は後日改めて通知予定

## 連休業務対応について

日頃より、当JA購買事業に対しましてご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。さて、「完全週休二日制」の実施に伴い、土曜・日曜・祝日を休業とさせて頂いておりますが、生産資材部門の連休対応を下記の通り、生産資材課(当別資材・西当別資材・厚田資材)において**土曜日午前中を半数の職員にて休日対応**と致しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、**農機車輛部門と浜益出張所については休業**とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

- **営業店舗** 生産資材課(当別資材・西当別資材・厚田資材)
- **営業日** 9月17日(土)、9月24日(土)
- **営業時間** 8時30分~12時まで

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9月	11 休業	12	13	14	15	16	17 午前中
	18 休業	19 敬老の日 休業	20	21	22	23 秋分の日 休業	24 午前中
	25 休業	26	27	28	29	30	1 休業

# 理事会報告

## 〈第8回理事会〉

8月26日午後2時より、本部第1会議室にて開催されました。

### I. 監事監査報告（随時監査）

### II. 議事

議案第1号 理事の順位変更について

議案第2号 令和4年度要対策組合員の営農計画変更について

議案第3号 要対策組合員（信用供与5,000万円超の先）への貸付について

議案第4号 信用供与5,000万円超の先への貸付について

議案第5号 農地保有合理化事業参加申込について

議案第6号 経済事業未収金に係る不良債権新規対象者処理方針及び遂行状況について

議案第7号 リース契約の締結について

### III. 報告事項

報告事項（1） 第2四半期各事業報告および財務報告並びに仮決算報告

報告事項（2） 令和3年度各連合会出資配当金・事業分量割配当金報告

報告事項（3） 組合と理事の契約に係る報告について

報告事項（4） 不良債権に関する処理方針の遂行状況について

報告事項（5） 信用供与等5,000万円超の先の経営状況について

報告事項（6） コンプライアンス・プログラムに基づく取組み状況報告

報告事項（7） 組合員の加入・脱退について

報告事項（8） 職員人事報告について

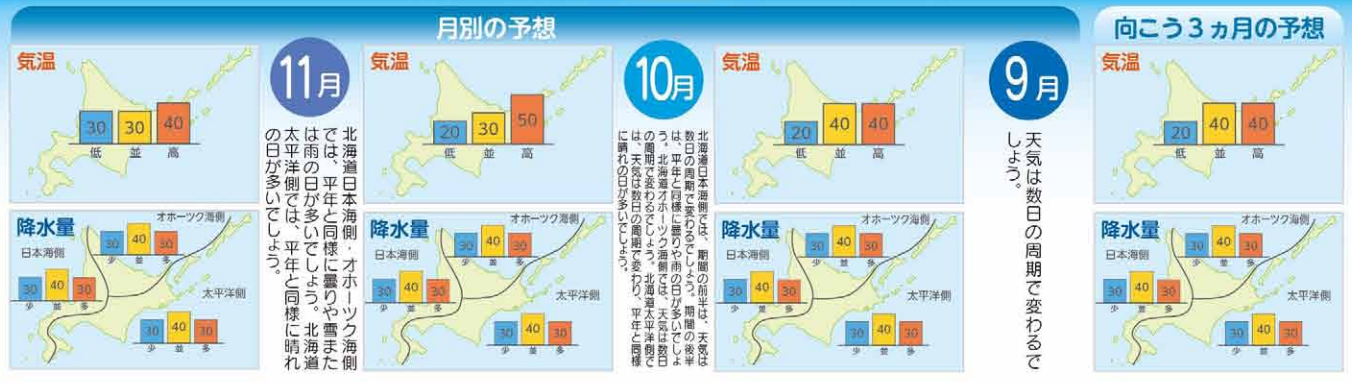
報告事項（9） 内部監査報告について

## 人事異動のお知らせ

退職者

（7月31日） 購買部 農機車輛課 農機車輛係 石坂 純  
お世話になりました。

## 北海道地方の気温・降水量 3か月予報 令和4年8月23日 札幌管区气象台



## JAの予定表

9月	下旬	■ 獣魂碑法要（9月28日）
10月	中旬	■ 青年部廃プラ・廃タイヤ回収

# 現場から！

JA北いしかり生産資材  
主任技師 久郷 康之  
橋本 竜之

## 水稻・秋まき小麦の栽培管理

### 水稻

8月に入ってから気温は平年並に推移し、成熟期は平年並の見込みです。  
収穫適期は、籾の黄化、玄米により判定し適期収穫を！

#### 9月の管理ポイント

- ・成熟期予測と試し刈りで、適期収穫を行いましょ。
- ・品質保持に向け、仕上げの乾燥調整は適切に。
- ・次年度の準備は、早めに取り組みましょ。

#### 1 適期収穫、乾燥調整

##### (1)成熟期の予測

品種や生育量により差はありますが、出穂期からの平均積算気温が、おおむね950℃に到達する日（平年の成熟期は出穂期から47日目）を成熟期の目安とします。また、籾の黄化状態で、完熟籾の割合が90%になった日が成熟期となります。

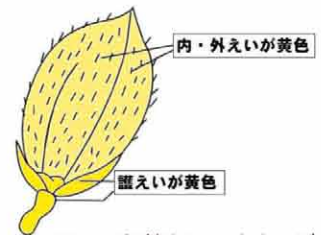


図1 完熟籾のイメージ

##### (2)玄米により、収穫適期を判定して下さい

成熟期が近づいたら、品種別、ほ場別に試し刈りによる収穫適期の判定を行います。

**判定の手順：**水田内の平均的な場所から5株程度を刈り取って、天日干し等で乾燥させ検査場に持ち込み、脱穀、ミニダンプ等で籾すりを行って粗玄米にし、下見で判定して下さい。

#### 仕上げの乾燥調整のポイント！

- ・乾燥開始時は、籾水分が高いので、高温乾燥は避ける。  
(籾水分25%以上は、40℃以下で乾燥し、籾水分25%以下になってから通常乾燥温度とする。)
- ・胴割れ粒を防ぐため、毎時乾減率は0.5%～0.8%を守る。  
(乾燥機の張込量が少ない場合は、過乾燥になりやすいので、乾燥温度を下げる。)

#### 2 来春に向けて

##### (1)収穫後の透排水改善

水田の乾燥を図るため、溝切り、心土破碎などを実施し、透排水性を改善して下さい。特に、コンバイン走行跡の轍（わだち）など水がたまる場所は、部分的に溝を切り落水口につなぐなど重点的に改善して下さい。

##### (2)畦畔の補修

畦漏水や深水管理に支障のある畦畔では、本年秋又は来春に、畦塗り機等により畦畔の補修を実施して下さい。特に低くなっている箇所を土盛りを行い、できるだけ畦畔の高さを30～40cmに保てるようにしましょう。

##### (3)肥料価格が高騰している「今こそ」土壌診断に基づく施肥対応を

当エリアの水田土壌分析を行うと、リン酸、加里、苦土の蓄積ほ場が多くあります。土壌診断に基づき、蓄積分の減肥を行うことにより、コスト低減につながります。土壌タイプ毎に土壌診断を実施しましょう。



写真1 畦の補修



# 秋まき小麦

## 1 適正な播種深度 深まきを避ける播種床づくりが重要です!

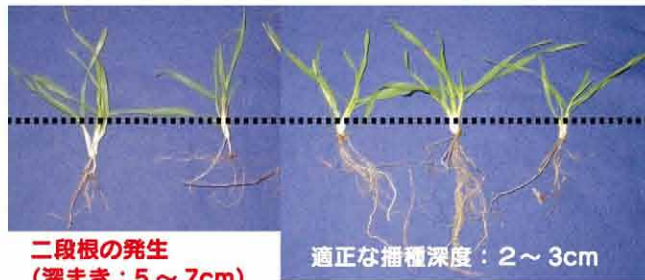
●「膨軟な播種床」は「深まき」になりやすく、以下のような弊害を招きます。

- ① 出芽率の低下→欠株
- ② 出芽の遅れ→越冬前葉数・莖数の不足
- ③ 二段根の発生→根量不足・分けつ減少

●深まき対策として、過度のロータリ耕の回避や鎮圧ローラ（ケンブリッジローラー等）による播種床鎮圧が有効です。



●適正な播種深度は2～3cm程度です!



二段根の発生  
(深まき：5～7cm)

適正な播種深度：2～3cm

写真：深まきにより、二段根が発生！  
(「石狩北部きたほなみ・ゆめちから栽培技術資料」より)

## 2 播種期・播種量のポイント

●「きたほなみ」越冬前の生育目標は、葉数5葉以上・莖数1,000本程度です。

「きたほなみ」は越冬前葉数が6.5葉を超えると倒伏の危険性が高まります。早まきは控えて適期は種に努めましょう。

表1「きたほなみ」の播種時期と播種量の目安

区分	適期まき	遅まき
播種時期	9月16日～23日	9月24日～30日
播種量(10a当り)	4～6kg	6～9kg

※千粒重：38.8gの場合(道農試5カ年平均)

●「ゆめちから」越冬前の生育目標は、葉数6葉以上・莖数1,500本程度です。

「ゆめちから」は遅播きすると越冬前の生育量(葉数・莖数)が不足し、収量低下や冬損被害(雪腐病の多発生等)が高まるので、適期は種を励行しましょう。

表2「ゆめちから」の播種時期と播種量の目安

区分	適期まき	遅まき前半	遅まき後半
播種時期	9月15日～20日	9月21日～25日	9月26日～30日
播種量(10a当り)	8～9kg	9～11kg	11～14kg

※千粒重：42.0gの場合(道農試3カ年平均)

※表1,2は「石狩北部のきたほなみ・ゆめちから栽培技術」「北海道の小麦づくり(北海道農産協会)」から引用

## 3 施肥(基肥)

表3 施肥標準(基肥) (北海道施肥ガイド2020、単位：kg/10a)

土壌区分	基準収量	窒素	リン酸	カリ	苦土
低地土	きたほなみ：580	4	12	9	3
泥炭土	ゆめちから：600	4	14	10	4
台地土		4	14	9	4

※大豆間作栽培は、大豆収穫後に3要素入り肥料を施用する(窒素成分で2～4kg/10aが目安)。

## 4 除草剤の散布(秋処理)

除草剤の秋処理で問題雑草(イネ科：スズメノカタビラ等、広葉：イヌカミツレ、ナタネタビラコ等)を減らしましょう。

表4 除草剤(秋処理)の使用基準(R4年度病害虫防除及び除草剤使用がトブック抜粋)

薬剤名	薬量(mL/10a)	使用時期	注意事項等
キタシーブフロアブル	80～100	小麦播種後～小麦3葉期	一年生雑草(イネ科：スズメノカタビラ等、広葉)に効果がある。
ガルシアフロアブル	150～250	播種後出芽前	一年生雑草(イネ科、広葉)に効果がある。大豆間作栽培では、小麦6葉期(越冬前まで)で使用可能。
	100～200	小麦出芽直前～小麦3葉期	
	200～250	小麦4～6葉期(スズメノカタビラ4葉期まで)	
ガレス乳剤	200	播種後～出芽前	一年生雑草(イネ科、広葉)に効果がある。
	150～250	小麦出芽後～出芽前期	
	100～150	麦の1～3葉期	
トレファノサイド乳剤	200～300	播種後～小麦3葉期	一年生イネ科雑草(スズメノカタビラ等)に効果がある。
エコパートフロアブル	50～75	小麦2～4葉期	広葉雑草(ナタネタビラコ、イヌカミツレ等)に効果がある。

# クロスワードパズル

二重マスの文字を  
A～Eの順に並べてできる  
言葉はなんでしょう？

## タテのカギ

- 1 ……機械などのパーツのこと
- 3 ……オクトーバーフェスト発祥の国です
- 5 ……中国の大きな打楽器
- 6 ……好・始・娘・妹は—偏の漢字
- 7 ……池の—によって、土地を増やした
- 9 ……日本国憲法では—の下の平等が保障されています
- 11 ……学校の運動会で踊ることもあります
- 13 ……視聴—、円周—
- 15 ……海水の影響で塩分を含む湖
- 17 ……台所のこと。漢字で書くと「厨」
- 19 ……たんすやソファなどのこと
- 20 ……ノーの反対語
- 21 ……阿寒湖のものは国の特別天然記念物

## ヨコのカギ

- 1 ……巨峰やピオーネ、デラウェアなどの収穫体験ができます
- 2 ……竜宮城で舞う魚
- 3 ……卵と鶏肉とご飯で親子—を作った
- 4 ……実るほど頭(こうべ)を垂れる—かな
- 6 ……ココロと気分が変わる人のこと
- 8 ……無料です。代金はいりません
- 10 ……秋の空にぼこぼこ浮かびます
- 12 ……ろうそくの炎にガラス板を近づけると付きます
- 14 ……学校の教室に並べるもの
- 16 ……船が停泊するときを下ろします
- 18 ……クルマが似合うげっ歯類

1	5	7		13		20
	A					
2				14	17	
		8	11		18	
	6			15		
3	B		12			21
4		9		16	19	
		10			C	

## 8月号の答え・当選者

A B C D E  
マ ス カ ッ ト

今回19名の応募の中から、抽選の結果次の3名の方が  
当選しました。おめでとうございます。

- ・当別町 目黒 敏子さん
- ・江別市 阿部 修さん
- ・神奈川県 斉藤あゆみさん

郵便はがき  
〒061-0295  
63  
JA北いしかり  
総務企画課 行

- ①パズルのこたえ
- ②〒・住所・電話番号
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

### 【応募方法】

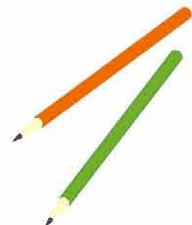
- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
  - ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。
- FAX: (0133)22-2615  
Eメールアドレス: kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

### 【締切日】

令和4年9月26日(月) 到着分まで

### 【賞品】

正解者の中から抽選で3名の方へ約2000円相当の当JA加工品の詰め合わせをさしあげます。



## なんでも掲示板

- 厚田メロンを食べてみたいと思いました。(ペンネーム ひなたさん)
- いつも楽しく拝読しています。(ペンネーム たろやんさん)
- 稲穂もだいぶ垂れてきました。後は台風が来ないことを祈っています。(当別町 藤野 哲雄さん)
- 今年の霜さは北海道らしいですね。農作業も折り返しというところでしょうか。秋の实りに期待しています。(長沼町 横山 晴美さん)
- 今年は残雪が9月から10月にあり、すぐ寒くはならないとのこと。雪いのはあまり好きではない私ですが、ありがとうございます。胡瓜・トマト・大葉等とても成長が良く、お花さんたちも素晴らしく美しく、土づくりが大切な事を実感しました。雪は少しでも遅く到来することを願っております。(当別町 岩田 美智子さん)
- 花畑に、トンボが飛んでいるのを見ると、ああ、もう秋…北海道の夏は短いですがものね。日々色々な事が起こる世の中、周りの人達に迷惑をかけずに元

- 気に過ごせることに感謝しています。毎月皆さんの投稿を楽しみに読ませていただいているのに、美味しい種類セットをいただきありがとうございます。(当別町 佐藤 久美さん)
- 今年のお盆は雨降りが多く、日に日に涼さに向かうのでしょうか？コロナも収束するどころか、感染者の人数も増えるという現状です。4回目のワクチン接種の後の症状についてご近所さんの話が聞けたり、私事ですが、接種に向け心構えています。この雨の多い事で、農産物に影響が無い事を願っています。(ペンネーム なでしこさん)
  - 8月15日(月)に当別神社みこし渡御に参加しました。住宅街に「日曜限定」のハンバーガー店を発見！知る人ぞ知る店が住宅街に幾つもあるんですね。もっとPR(商工会あたりで)して頂けるとありがたいです。(新篠津村 鈴木 豊さん)
  - お盆の頃、食べ頃かな～と楽しみにしていた「トウキジ」を、アライグマに先を越されてしまいました。「くやし～」ですね。(ペンネーム ふとみのほくさん)
  - 最近の豪雨で通いネコが来ません。ごはん、どうしているのかな？(神奈川県 藤井 淑江さん)

- 久しぶりに帰ってきました。やっぱり当別のじゃがいも、とうきび旨いです。最高です。(神奈川県 斉藤 あゆみさん)
- この夏はキュウリが豊作で毎日サラダと漬物を食べました。大量消費できるキュウリのつくた煮にも挑戦。成長の速さにはとても驚きました。(ペンネーム ボコボコさん)
- 甘熟「栗五郎」は、道の駅で購入できますか、どんな味なのか食べてみたいと思います。(当別町 阿部 準子さん)
- 家庭菜園のキュウリがなりすぎて食べきれません。消費できる程度の苗にすれば良かったと思っています。欲張りすぎました。(江別市 阿部 修さん)
- 8月の中旬に、プレゼントが届きました！！ありがとうございます。息子が早速電子レンジで作るラーメンに飛びつき、夜食として一人占め…そうめんやパスタは家族みんなで食べていますが…ゆでた時の透明感と、もちもちしたしっとりとした食感が美味しい！！家族みんなで、楽しくおいしくいただきました。本当にありがとうございます。(長野県 阿藤 久代さん)

ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報は、この広報誌以外で使用することはありません。



# 肥料価格高騰対策のごあんない



～肥料価格高騰に直面する農家の皆様を支援します～

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者の皆様の肥料費を支援します。



## 支援の対象となる肥料

令和4年6月から令和5年5月に購入した肥料(本年の秋肥と来年の春肥として使用する肥料)が対象です。

## 支援の内容

化学肥料低減の取組を行った上で前年度から増加した肥料費について、その**7割**を支援金として交付します。

支援金 =

$$\left[ \text{当年の肥料費} - \left( \frac{\text{当年の肥料費}}{\left[ \begin{array}{c} \text{価格上昇率} \\ \text{統計データを} \\ \text{を基に決定} \end{array} \right]} \div \left[ \begin{array}{c} \text{使用量低減率} \\ \text{0.9} \end{array} \right] \right) \right] \times 0.7$$

## 申請に必要なもの

次の2つがあれば申請できます。

- 1 本年秋肥(令和4年6月～10月に注文)、来年春肥(令和4年11月～令和5年5月に注文)の購入価格がわかるもの(注文票など)  
 (本年秋肥と来年春肥は、それぞれをまとめて、別々に申請してください。注文票のほか、領収書または請求書が必要です。)
- 2 化学肥料低減に向けた取組に**2つ以上**取り組むこと  
 (次のページのチェックシートで申告していただきます。)

次のページを参照



# 農業者の皆様に記入いただくもの



## 化学肥料低減計画書

「令和4年度又は令和5年度の取組」欄のうち、  
取り組めるものに○を記入してください。

- 2つ以上に○が付けばOKです。
- これまで既に取り組んでいるものもカウント  
できます(その場合、1つ以上は、新しい取組  
または従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)  
を含むようにしてください。)

間

### 作付概要

作物名	作付面積 (ha)
○○○	
○○○	
その他	
計	

1. 実施する(してきた)取組メニューに「○」を付してください。
2. 「令和4年度又は令和5年度の取組」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。



取組メニュー	前年度までの取組	令和4年度又は令和5年度の取組
ア 土壌診断による施肥設計	○	○
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用	○	◎
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)		
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)		
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用		
ク 緑肥作物の利用		
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用		
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)		
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等)の利用		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア～スに係るものを除く。)		
ソ 地域特認技術の利用( )		

私は、添付した領収書(請求書)等記載の肥料(肥料費)について以下のとおり、確約します。

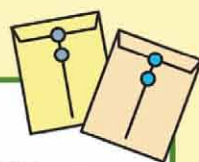
令和4年秋肥又は令和5年春肥として確実に購入し、自らの農業生産に使用します。

※チェック欄にチェックした上で署名してください。

氏名(自署)

(注) 当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年11月～令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出すること。  
なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。

## 申請方法



農業者グループで申請してください。申請先や申請期限は、都道府県・市町村、またはお近くの農協、肥料販売店にお問い合わせください。

〔5戸以上のグループで申請してください。農協や肥料販売店などでまとめてグループ申請していただくことを想定しています。〕

## スケジュール

今後のスケジュールは、概ね以下のとおりです。

令和4年8月

事業説明会  
県段階の組織(申請窓口)の体制づくり

令和4年10月頃～

農業者グループからの申請(秋肥分)

令和4年12月頃～

農業者グループへの支援金の交付(秋肥分)

令和5年2月頃～

農業者グループからの申請(春肥分)

令和5年3月頃～

農業者グループへの支援金の交付(春肥分)

## Q&A

問 い



答 え



① 化学肥料が足りなくなるということを聞いたのですが。

- ・ 肥料メーカーや輸入事業者の皆様のご努力により **当面必要な肥料原料は確保**されています。
- ・ 今後も、調達状況を注視して、肥料の安定供給に取り組んでまいります。

<p>② 化学肥料の使用量を実際に2割減らすことが支援の要件ですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 化学肥料の2割低減に向けて、取組メニューのうち2つ以上行っていたら支援対象となります。</li> <li>・ 選択された取組について、適切にフォローしていきます。</li> </ul>
<p>③ 既に化学肥料の低減に取り組んでいるため、更に低減することは難しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既に取り組んでいるものもカウントします。</li> <li>・ その際は、既に行っている取組の拡大や改善で良いので、新たな取り組みを1つ以上行ってください。</li> </ul>
<p>④ 低減に向けた取組をしたいが、準備が必要なのですぐには行えない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本年に取り組めない場合は、来年に取り組んでいたければ結構です。</li> <li>・ 国内資源の利用など体制整備に時間を要する取組は、期間内に取り組んでいたければ結構です。</li> </ul>
<p>⑤ いつ頃までに申請すれば良いですか。また、いつ頃支援を受けられますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的に秋肥、春肥でそれぞれまとめて申請してください。</li> <li>・ 秋肥について、早めに申請いただければ、できるだけ年内に支払えるようにします。</li> </ul>
<p>⑥ 領収書の提出が間に合わない場合はどうすれば良いですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 領収書が間に合わない場合は、請求書を提出いただければ、支援金をお支払いすることができます。</li> <li>・ 肥料を購入した農協や販売店に御相談ください。</li> </ul>

※申請手続きにつきましては後日ご案内いたします。

お問い合わせ JA北いしかり 営農販売部 営農企画課

電話 0133-23-2533 【直通】

